

令和6年度香川県中小企業BCP優良取組認定事業所の主な取組内容

【更新(1回目)】 ※令和3年度に初回認定

認定番号	事業所名	所在地(業種)	主な取組内容
1	株式会社 四航コンサルタント	高松市上福岡町2057-6 (サービス業)	・津波、土砂災害、河川氾濫、高潮に加えて、ため池の決壊による被害想定も把握しハザードマップに反映している。 ・毎年、BCP見直し指示書を作成し、課題の改善計画、事業継続訓練の計画、事業継続計画の見直し計画、その他組織が必要とする改善項目を洗い出し、具体的に対応できるようにしている。 ・定期的な見直しに加え、地震などへの対応に不十分であった事象が起きた場合には是正処置報告書を作成するようにしており、速やかにBCPへ反映する体制を構築している。 ・災害発生後の対応を多様な視点から検討しており、データバックアップの取得タイミングやホームページへの公表タイミングなどの項目も災害後対応事項として列挙されている。

【更新(2回目)】 ※平成30年度に初回認定

認定番号	事業所名	所在地(業種)	主な取組内容
1	大建住宅株式会社	丸亀市郡家町1032番地1(建設業)	・災害停電時の事務所電源確保のため、太陽光発電の蓄電池を設置している。また、プラグインハイブリッド車を保有しており、蓄電池より電源供給を可能にしている。 ・蓄電池で電源を確保することによって、サーバー、電話、パソコンの特定回路に行く電源供給業務を可能にしており、災害時にも業務が行える体制を整えている。また、災害対策本部の代替場所にも蓄電池を備えている。 ・建築資材から出る端材を、地域の炊き出し用等に提供が可能である。 ・従業員の生活を守るため、災害時に給与計算が不可能な場合、前月と同額を支払い、復旧後に精算する方針を定めている。 ・「応急危険度判定」に加え、復旧のために必要な「被災度区分判定」の資格を有する従業員がおり、災害時には活動することとなっている。 ・工務店に特化したBCPについて、1か月に1度開催する社内勉強会などで学んでおり、非常時の顧客対応について従業員全員が理解し、すぐに対応できるように備えている。
2	株式会社塵芥センター	高松市一宮町1686番地6(廃棄物処理業)	・機材の修理に関して、通常は修理の際にメーカーが持参する部品をあらかじめ社内に保管し、緊急時に取り寄せができない事態に備えている。 ・廃棄物収集先のリストや地図等を常に準備しており、作業中の従業員の安否確認や代替作業員の収集作業に活用できる体制を整えている。 ・防災士の取得を希望する社員に対して支援を行っており、社員の約9割が取得している。 ・部署ごと、工場ごとに様々な事態を想定し、自社作成のシナリオにより机上訓練を行っている。また、訓練後にはアンケートを実施し、次の訓練に役立てている。 ・同じ工業団地の企業と共に防災訓練を実施し、備蓄品での炊き出しを想定している等、地域と連携した取組みを行っている。 ・本社において、災害で電気、水道が止まったとの想定で避難宿泊訓練を実施している。 ・重要なデータはサーバにバックアップを取っており、非常時には情報を取り出してテレワークでの業務継続が可能である。

3	青葉工業株式会社	高松市林町 475番地1(建設業)	・対応拠点にプラグインハイブリッド車を配置している。 ・従業員及びその家族の安否確認のために、地震の際、自動配信される安否確認システムを導入し、平時から訓練に努めている。また、取引先への導入も勧めている。 ・希望する社員は、会社の負担で「防災士」の資格を取得している。 ・本社敷地内に井戸を掘り、災害時に地域に開放することとしている。また、地元自治会への災害支援のため、災害対策用品、緊急用品、社屋・倉庫の使用ができるようにしている。 ・災害発生時に、各協力会社が迅速に災害対応可能かどうかの確認を行うための情報連絡訓練を、各協力会社と連携して毎年実施している。 ・SDGsの取組みとして、消費期限が近づいた備蓄品の食料と水をフードバンクに提供することとしている。
---	----------	----------------------	---

(認定番号は受付順)